

# 人口減少社会に向けた 野生動物管理を考える

## 開催日時

平成30年 **6月17日** (日)  
13:00 ~ 16:00 (開場 12:30)

要申込  
参加費無料  
定員 200名

## 会場

東京大学 弥生講堂 一条ホール (東京都文京区弥生 1-1-1)

## 開催趣旨

現在の鳥獣被害対策や資源活用は、近視眼的な視点での対策を続けています。今後人口減少社会が予想される中、その対策にかかわる人材・資金不足が懸念されるとともに、農山村社会の崩壊が予想されます。そこで、本シンポジウムでは50年後、100年後の日本の人口減少社会を見据えたランドデザインを考え、その中で野生動物管理はどうすべきか、野生動物と向き合っていくのか、管理する人材を確保していくのか、持続的な野生動物管理について考えていきます。

## プログラム

森林保全および紙削減の観点からシンポジウム当日は、印刷したプレゼン資料は配布いたしません。

開催挨拶 (東京農工大学大学院 農学研究院 梶 光一)

### 第一部 基調講演

人口減少社会に向けた野生動物管理 (山形大学 農学部 江成 広斗)

### 第二部 話題提供

地域スケールの個体数推定から対策を考える (兵庫県立大学 / 兵庫県森林動物研究センター 高木 俊)

人口減少地域における資源活用 (美郷町役場 産業振興課 安田 亮)

エゾシカ管理ランドデザイン (酪農学園大学 農食環境学群・環境共生学類 伊吾田 宏正)

### 第三部 総括・まとめ

●申込方法：代表者の氏名・所属・連絡先・参加人数を (sympo@j-wma.com) に送信ください。  
折り返し受付番号をお伝えします。

●問い合わせ先：野生動物管理全国協議会 事務局 (株式会社一成 担当：大山・迫田)

Tel : 079-428-0682 Fax : 079-428-2427

個人情報は、申込者への返信、参加者名簿の作成、お問い合わせに対する回答や確認等、本シンポジウムを実施するために必要な場合に限って利用します。